



# 海南刀切神社

館山市見物字刀切七八

## 祭神

刀切大神「元は豊玉姫命」  
●社格：旧村社 ●例祭日：7月15日 ●本殿：銅板葺 ●鳥居：明神鳥居  
●境内坪数：183坪 ●神紋：五七の桐 ●宮司：石井三千美 ●世帯数：105世帯



朱に染まった明神鳥居が力強い海南刀切神社

## 由緒

刀切大神が祭神であり、もともとは浜田の

船越鉦切神社と一神で豊玉姫命を祀っていました。彫刻で彩られた立派な拝殿には、東には天照大神の天岩戸開、西には素戔嗚尊の大蛇退治の彫刻がはめられ、向拝下正面には絵に描いたような龍が、南東西には十頭もの獅子と十四の孝子の図等の彫刻が刻まれており、これらは房州後藤流彫工の後藤庄三郎忠明(北條産)の傑作で、明治十六年ごろのものとして推定されています。拝殿内部には

岩崎芭人作の絵も描かれており、その他にも境内にある石灯籠は天保七年(一八三六)長須賀村の石工鈴木伊三郎の作、狛犬は天保十年(一八三九)楠見村の石工田原長左衛門が江戸京橋の彫工兼吉とともに彫った力作で、台座に彫りこまれた白虎、朱雀、青龍、玄武の四神も大変珍しく必見です。



四神が彫り込まれた狛犬

昭和四十五年ごろの海岸道路の新規開通に伴い神社の敷地が四分の一程度接収されており、以前は拝殿からまっすぐ伸びた参道に鳥居が三つ並び、そのうちの一つは御影石でできた立派なものであったといわれています。また鎮守の森には刀切大神を護っていたとされる「巖屋小七」というキツネが明治の中頃まで住みついていたといわれる大変神秘的で厳かな神社です。



後藤庄三郎忠明の彫刻

## 地域の祭



祭典の後、いよいよ始まる神輿渡御

見物地区の例祭は七月十五日とされており、現在でもその伝統を守り続け祭典、神輿渡御を行っています。(子供神輿は直前の日曜日に実施している。)平成十八年までは、市指定無形民俗文化財である鞆鼓舞が奉納されており、踊りと神輿を合わせた華やかなお祭りでした。

鞆鼓舞とは、例祭で奉納される獅子舞で、雨乞いのための儀式とされています。見物地区に限らず安房地方は地形上、川がすぐ海に注ぎ込んでしまうため水源に乏しく、溜池を作る場所もないところでは、農業用水を天水に頼らざるを得ない状況にありました。鞆鼓舞は、人々の願いを映し出す素朴な農耕儀礼であったといわれています。奉納はまづ、庚申信仰の「身代り猿」を上部左右に掲げた大きな日の丸の幟旗、海南刀切神社の幟旗を建て、金銀の幟棒に牛頭天皇(すなわち素戔嗚尊)と記して、神社の別当寺であった東傳寺から始まります。明治の初め頃までは、東傳寺から刀切神社まで奴さんが毛槍を放り投げ大名行列の先頭で練り歩き、鞆鼓舞は東傳寺、旧八幡様で踊ったあと、海南刀切神社へと向かい奉納されました。その後は地区内

を回り、また戦前には水不足に悩む近隣の村へも踊りに出かけていたといわれています。

踊りは、鞆鼓3人、ササラ4人、注連縄持ち、太鼓笛数人によって行われるもので、獅子が腰につけた鞆鼓を打ちながら踊ります。花笠をかぶった少女が笛に合わせてすり鳴らすササラは、雨の音を、花笠から垂れる七色の紙は雨を表すといわれます。大勢の子供がいた昔は、鞆鼓に選ばれ踊ることが大きな憧れであり、例祭の二週間ほど前からは練習が行われ、笛の音が聞こえてくるとワクワクしたという古老の声も聞きかえています。



市指定無形民俗文化財である鞆鼓舞



鞆鼓舞の獅子頭



鞆鼓舞奉納の行列

神社の鳥居移転前であった広場では、香、塩見の神輿も集結し、参道にはお化け屋敷をはじめ様々な出店が並んでいたそうです。実際、寛政二年(1790)の高山彦九郎の紀行文「北行日記」には、宮城、笠名、大賀、香、塩見も加わった盛大な祭りであったと記されています。

現在の祭礼は十五日の午前祭典を行い、午後からの神輿の渡御が始まる頃には地区内外から多くの担ぎ手が集まっています。海岸沿いの地域であるために入り組んだ坂の小道も多く、勢いに乗った神輿を制御するのが大変です。夜の八時ごろには国民休暇村で揉み差しを行います。ここでは神輿を担ぐことを広く観光客にも門戸を開いており、毎年この日に宿泊されるお客様もいて大いに盛り上がります。

地区の人々が一致団結し神輿の清掃、祭りの準備を行い、毎年の進行ルートの設定などに配慮しながら行っているお祭り、さらに地元小学校に声をかけ子供神輿と一緒に担いだり、今後は昔行っていた演芸大会を復活させたいなど続々と新しい取り組みにも意気込みを見せています。

海南刀切神社の由緒ある伝統を守りながら、未来への新たなチャレンジも忘れない青年、地区の方々の熱い思いがひしひしと伝わってくるお祭りです。



地区の人々が一致団結して行う祭の準備

このパンフレットは、地域の方々からの聞き取りを中心に、さまざまな文献・史料からの情報を加えて編集しています。内容等につきましてご指摘やご意見等ございましたら、ぜひご連絡いただき、ご教示賜りたくお願いいたします。